

# G i k a i

2022年 第64号  
令和4年1月27日発行

## おみたまま市議会だより



### Contents

#### 令和3年第4回定例会

- 新年のご挨拶 P 2
- 第4回定例会内容等 P 4-5
- 常任委員会 Q & A P 6-7
- 一般質問 P 8-14

## 祝 小美玉の未来を担う新成人

小美玉市成人式

議長就任あいさつ



議長 荒川 一秀

令和四年第一回臨時会におきまして第八代小美玉市議会議長に就任いたしました。責任の重さを痛感しますとともに身の引き締まる思いでございます。議長として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

私たち議会は、二元代表制の一翼を担う議会として、市民の皆さまの声に真摯に耳を傾けながら、積極的に政策立案や提言に取り組み、議会としての役割を果たしていきたいと考えております。議員全員が市民の付託と信頼に応えられるよう全力で取り組んでまいります。今後とも市民の皆さまのご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げ、就任のあいさついたします。

初春 令和四年

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中の議会運営に対し、市民の皆さま方の格別なご支援とご協力をいただきましたことに心から感謝いたします。昨年においても新型コロナウイルス感染症が市民生活に多大な影響を与え、さらには新たな変異株の感染が広がるなど未だ収束が見通せない状況です。議会としましては、事態の早期収束と市民生活および地域経済の維持のため市民の皆さまが健康で安心した社会生活を送れるよう、引き続き最大の協力と支援を行う所存でございます。

さて、本市では、今年度、第2次総合計画前期基本計画の集大成の年となり、今後は後期基本計画の策定をはじめ、都市計画マスタープランの改定や茨城空港テクノパークへのさらなる企業誘致、小川北義務教育学校の開校に向けた事業を着々と進めています。

市議会では、議会活動の活性化と効率化を図るため、市と連携し、ペーパーレス化に向けたタブレット端末の活用をはじめ、会派制を導入するなど議会基本条例の基本理念に基づき、開かれた議会、改革を推進する議会を実現するため議会および議員活動を行っています。また、茨城空港周辺地域振興対策、百里基地対策についても、引き続き重点的に調査、研究を行い政策提言などに取り組んでまいります。

結びに小美玉市の更なる発展と市民の皆さまのご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。



- 野村 武勝
- 荒川 一秀
- 市村 文男
- 田村 昌男
- 大槻 良明
- 小川 賢治
- 福島 ヤヨヒ
- 岩本 好夫
- 長島 幸男
- 谷仲 和雄
- 幡谷 好文
- 石井 旭
- 植木 弘子
- 木村 喜一
- 村田 春樹
- 島田 清一郎
- 長津 智之
- 香取 憲一
- 戸田 見良

(議席順)

# 新体制決定 議長 / 議会運営委員会 / 常任委員会

任期の折り返しとなる令和3年第4回定例会が11月30日に開会し、初日に茨城地方広域事務組合議会議員(任期満了)が、12月17日の最終日に常任委員会と議会運営委員会の各委員が決まりました。また、令和4年1月18日に開催された第1回臨時会において新たな議長が決定しました。(投票総数17票のうち荒川一秀議員13票・岩本好夫議員3票・福島ヤヨビ議員1票)

新たな構成委員をお知らせするとともに、現時点の特別委員会および一部事務組合の構成についてもお知らせします。

(令和4年1月18日時点)

## ■ 常任委員会

名称	委員長	副委員長	委員	所管部課
総務	木村 喜一	香取 憲一	岩本 好夫 石井 旭 植木 弘子 戸田 見良	市長公室、企画財政部、総務部 市民生活部、消防本部、会計課、防災管理課 議会事務局、監査委員事務局
文教福祉	村田 春樹	島田 清一郎	市村 文男 福島 ヤヨビ 谷仲 和雄 幡谷 好文	保健衛生部、福祉部 教育委員会、文化スポーツ振興部
産業建設	長島 幸男	長津 智之	野村 武勝 田村 昌男 大槻 良明 小川 賢治	産業経済部、都市建設部 水道局、農業委員会事務局

## ■ 議会運営委員会

名称	委員長	副委員長	委員
議会運営	市村 文男	木村 喜一	田村 昌男 岩本 好夫 長島 幸男 村田 春樹 島田 清一郎 (委員外) 石井 旭

## ■ 特別委員会

名称	委員長	副委員長	委員
広報	植木 弘子	戸田 見良	幡谷 好文 木村 喜一 島田 清一郎 長津 智之 香取 憲一
茨城空港周辺地域振興対策	木村 喜一	島田 清一郎	野村 武勝 市村 文男 大槻 良明 福島 ヤヨビ 谷仲 和雄 村田 春樹 長津 智之
百里基地対策	石井 旭	幡谷 好文	市村 文男 田村 昌男 小川 賢治 岩本 好夫 長島 幸男 植木 弘子 香取 憲一 戸田 見良
議会活性化	幡谷 好文	村田 春樹	長島 幸男 石井 旭 植木 弘子 木村 喜一 島田 清一郎 長津 智之 香取 憲一 戸田 見良

## ■ 一部事務組合・広域連合

名称	選出議員	加盟市町	所管
霞台厚生施設組合	市村 文男 大槻 良明 幡谷 好文 香取 憲一	石岡市 かすみがうら市 小美玉市 茨城町	ごみ処理
茨城地方広域環境事務組合	野村 武勝 小川 賢治 谷仲 和雄	水戸市 笠間市 茨城町 小美玉市 (美野里地区)	し尿処理
湖北環境衛生組合	長島 幸男 木村 喜一 村田 春樹	石岡市 かすみがうら市 小美玉市 (小川・玉里地区)	
湖北水道企業団	石井 旭 島田 清一郎 長津 智之 戸田 見良	石岡市 小美玉市 (玉里地区)	水道
石岡地方斎場組合	田村 昌男 福島 ヤヨビ 岩本 好夫 植木 弘子	石岡市 かすみがうら市 小美玉市	斎場
茨城県後期高齢者医療広域連合	荒川 一秀	茨城県内市町村	医療

# 令和3年度一般会計補正予算などを可決

## 旧橘小学校跡地の売却 子育て世帯臨時特別給付金事業

令和3年第4回定例会は、11月30日から12月17日までの18日間の会期で開かれ、全22議案を審議しました。感染症対策として、一般質問は発言時間を30分にして行い、上程された全22件の議案は、全会一致で可決されました。

### 報告第4号 専決処分の承認を求めることについて

<主な内容>

- 路線バス緊急対策事業補助金 260万円
- 小美玉市公共交通事業者給付金 1,024万円
- 小美玉市営業時間短縮要請等関連事業者支援給付金 2,600万円




▲ 一般質問 (12月6日)

### 議案第100号 令和3年度一般会計補正予算(第3号)

<主な内容>

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 2,930万円
- 健康増進施設管理運営費 990万円
- 農村環境改善センター施設維持管理費 186万円
- 道路橋梁維持管理費 5,590万円

### 議案第109号 令和3年度一般会計補正予算(第4号)

- 子育て世帯臨時特別給付金事業 (先行給付金)  3億8,182万円

### 議案第110号 令和3年度一般会計補正予算(第5号)


<主な内容>

- 経営所得安定対策事業 159万円
- 公共施設整備基金積立金 5,560万円

### 議案第111号 財産の処分について

- 旧橘小学校跡地の売却

### 議案第113号 令和3年度一般会計補正予算(第6号)

- 子育て世帯臨時特別給付金事業  3億7,956万円

一般質問

## 令和3年 第4回定例会 審議結果等一覧 (全22件)

番号	案件名	内容	付託委員会	審議結果
<b>■報告 (1件)</b>				
4	専決処分の承認を求めることについて	令和3年度小美玉市一般会計補正予算の専決処分	—	承認
<b>■条例 (5件)</b>				
95	小美玉市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金の支給額増額により改正するもの	文教福祉	可決
96	小美玉市下水道条例の一部を改正する条例について	公営企業会計に移行したことにより、小美玉市給水条例と内容を統一するもの	産業建設	可決
97	小美玉市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について	公営企業会計に移行したことにより、小美玉市給水条例と内容を統一するもの	産業建設	可決
98	小美玉市農業集落排水事業分担金に関する条例の一部を改正する条例について	公営企業会計に移行したことにより、小美玉市給水条例と内容を統一するもの	産業建設	可決
99	小美玉市定住自立圏形成協定の議決に関する条例を廃止する条例について	茨城県央地域定住自立圏の形成に関する協定の廃止に伴うもの	総務	可決

番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
<b>■補正予算（9件）</b>				
100	令和3年度小美玉市一般会計補正予算（第3号）	[補正額] 2億5,583万6千円 [補正後額] 249億2,933万6千円	各委員会	可決
101	令和3年度小美玉市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	[補正額] 122万7千円 [補正後額] 51億3,237万7千円	文教福祉	可決
102	令和3年度小美玉市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	[補正額] 183万5千円 [補正後額] 3億3,577万2千円	産業建設	可決
103	令和3年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	[補正額] 200万7千円 [補正後額] 3,853万9千円	産業建設	可決
104	令和3年度小美玉市介護保険特別会計補正予算（第3号）	[補正額] 600万5千円 [補正後額] 41億3,474万2千円	文教福祉	可決
105	令和3年度小美玉市水道事業会計補正予算（第2号）	[補正額] △105万9千円 [補正後額] 8億2,745万8千円	産業建設	可決
109	令和3年度小美玉市一般会計補正予算（第4号）	[補正額] 3億8,182万8千円 [補正後額] 253億1,116万4千円	—	可決
110	令和3年度小美玉市一般会計補正予算（第5号）	[補正額] 5,719万4千円 [補正後額] 253億6,835万8千円	各委員会	可決
113	令和3年度小美玉市一般会計補正予算（第6号）	[補正額] 3億7,956万1千円 [補正後額] 257億4,791万9千円	—	可決
<b>■その他（4件）</b>				
106	水戸市との間における茨城県中央地域定住自立圏の形成に関する協定の廃止について	令和4年度からいばらき中央地域連携中枢都市圏へ移行することから、これまでの茨城県中央地域定住自立圏の形成に関する協定を廃止するもの	総務	可決
107	水戸市との間におけるいばらき中央地域連携中枢都市圏の形成に関する連携協約の締結について	令和4年度からいばらき中央地域連携中枢都市圏へ移行するもの	総務	可決
111	財産の処分について	旧橘小学校跡地を処分するもの	総務	可決
112	和解について	公用車の事故について、地方自治法第96条第1項第12号の規程に基づき、和解をするもの	総務	可決
<b>■人事案件（1件）</b>				
108	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	任期満了に伴い、新たに小林正和氏を選任するもの	—	同意
<b>■陳情（1件）</b>				
3	コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情について	コロナ禍による米価下落の対策を求める意見書提出を求めるもの	産業建設	採択
<b>■発議（1件）</b>				
3	小美玉市議会委員会条例の一部を改正する条例について	小美玉市議会委員会条例中、議会運営委員会の定数を6人から7人に変更するもの	—	採択

小美玉市議会は3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）を設置しています。  
議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。12月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

## 文教福祉

(委員)  
◎木村津川島谷木取  
○長小長幡植香

### ◆小川南小学校グラウンド用地取得

【議案第100号】

**問** 南小学校グラウンドの借地部分を地権者の意向により購入することだが、購入面積、単価はどのくらいか。また、このほかの借地について今後の対応は。

**答** 小川南小学校の南側にある芝、計4,068平方メートルを約5,700円/平方メートルで購入予定。残る借地部分は、今後も借地を継続していく。

### ◆出産祝い金

【議案第100号】

**問** 出産祝い金が増えたのは、出生数が増えたからか。

**答** 当初250名程度で予算計上をした。今年度実績では、昨年度末からの方が20名、4月以降の方が9月末までで165名、合わせて185名が出産祝い金を受給している。11月末現在220名となっているので、300名近くになる見込みから予算の不足にならないよう補正計上した。

### ◆農村環境改善センターの施設修繕

【議案第100号】

**問** 農村環境改善センターの漏水修繕工事と照明修繕工事の内容と工期は。

**答** 多目的ホール及び2階雨漏りの防水工事と多目的ホールの天井照明をLED球への交換工事を年度内に完了したい。



▲ 小川北中学校 ICT 授業の現地視察

## 総務

(委員)  
◎村田田村槻本仲  
○戸市大岩谷

### ◆<sup>※1</sup>普通交付税および<sup>※2</sup>臨時財政対策債

【議案第100号】

**問** 普通交付税と臨時財政対策債が、大幅に増えているが、前年度との差をどう捉えるか。

**答** 普通交付税は、必要経費のほかに、地域デジタル推進費（デジタル化に向けた需要額）が新たに追加されたことが増額の要因。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、国でも減収見込みを踏まえ、臨時財政対策債の予算を大きく増やしている背景がある。本市でも財源不足が増え、臨時財政対策債の振替額が今回大幅に増えたことが要因。



▲ 付託議案を審査

## 産業建設

(委員) 川田 村 村 島 井  
 ◎ 荒島 野 田 福 石  
 ○

◆ 園芸リサイクル負担金 【議案第107号】

問 園芸リサイクル負担金の補正額が大きいが必要因は。

答 農業用廃プラスチックを無償で引取りしていた業者が引取りを中止したため、この事業での排出量が増加したと考えている。

◆<sup>※4</sup> 県中央広域水道用水供給事業【議案第105号】

問 災害等により市の浄水場に不具合が発生した場合などは、県中央広域水道からどれくらい供給が可能なのか。

答 小川・美野里それぞれ1日あたり300トンの供給してもらっている。

※4…水道事業は、「水道法」により、市町村が行うこととなっているが、ダムや浄水場の建設には多額の資金を必要とし、市町村がこれを単独で実施するのは、財政的に困難なことから、県企業局が市町村に代わって水源を確保する事業

◆ 水田活用事業補助金 【議案第100号】

問 補助事業の増額補正の要因と事業活用件数・振込日は。

答 コロナ禍の中で、外食需要が激減したことから、主食米の在庫が増加し、米の価格下落が予想されたため、昨年度と比較して、主食用米の作付けが減少し、飼料用米などに作付け転換が進んだことによるもの。事業活用件数は547名で12月23日に交付を予定している。

要望 コロナ禍の影響により農業経営も厳しい状況なので、迅速な対応をお願いする。



▲ 本会議での委員長報告

◆<sup>※3</sup> いばらき県央地域連携中枢都市圏の形成

【議案第99号／議案第106号／議案第107号】

問 ビジョン（素案）を作っていく中で、いろいろな分野において数値が示されているが、小美玉を中心とした意見が言えるのか。

答 9つの自治体それぞれに課題はあるが、基本施策に沿った形であれば、民間の委員による積極的な発言や事務方での調整など、最終的な詰めを進めていく。発言や要望の機会はある。

※1…普通交付税は、基準財政需要額（保健福祉費や公債費などの市の必要経費）から基準財政収入額（市税等の収入見込額）を差し引いた財源不足となる額を基準に交付される。

※2…臨時財政対策債は、国から地方自治体に交付する地方交付税の原資が不足しているため、代わりに、臨時財政対策債という地方債（借金）を発行することにより、不足分をまかなっている。なお、臨時財政対策債の元利償還金相当額は、その全額を後年度の普通交付税により措置することとされている。

※3…県央地域9市町村において茨城県央地域定住自立圏を形成し、医療、福祉、観光などの分野で連携してきたが、より広範な分野で連携可能となる連携中枢都市圏へ移行するもの

【構成市町村：9市町村】

連携中枢都市 水戸市  
 連携市町村 笠間市・ひたちなか市  
 那珂市・小美玉市  
 茨城町・大洗町  
 城里町・東海村

小美玉市議会は4つの特別委員会（百里基地対策・茨城空港周辺地域振興対策・議会活性化・広報）を設置しています。

今回は百里基地対策と茨城空港周辺地域振興対策の2つの特別委員会についてお知らせします。

## 百里基地対策

百里基地対策に係る諸課題を調査し、基地周辺地域の生活環境の向上を図るため関係機関への要請、折衝を行います。



▲ 11/24 木更津駐屯地視察（百里基地周辺5市町連絡会主催）

12月6日の特別委員会では、陸上自衛隊V-22 オスプレイの訓練に関して9月定例会で「協定書締結に関する陳情書」を採択したあとの動向について説明を受けました。また、安全性に関する根拠データの提供や暫定配備先の視察について防衛局へ申し入れた成果として、地元協議会役員とともに木更津駐屯地へV-22 オスプレイの視察を行うことができました。

また、米軍再編に係る航空機訓練移転（→P16参照）についても協議しました。

## 茨城空港周辺地域振興対策

茨城空港を核とした、「まちづくり構想」に定める取り組み方針で示された、「そらら拡張」「そらら参道」「エコトープ」「Jフロント」の4つの整備候補地及び、空港アクセス沿道エリアの一体的な地域振興について、重点的に調査、研究をしています。



▲ 12/14 開催の特別委員会において協議

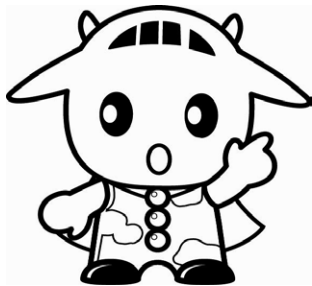
今年度の取り組み状況について、「小美玉市まちづくり構想推進委員会」での意見や現時点における今後の計画などの報告を受け、慎重に協議しました。委員からは、コンセプトを整理していく中で、どの部分を大事にしていくか、検討事項の具体的な内容などの質疑がありました。

## 一般質問

### 一般質問

12名

市政を質す！



皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

- P 9 木村 喜一
- 小川 賢治
- P 10 長島 幸男
- 島田 清一郎
- P 11 戸田 見良
- 石井 旭
- P 12 福島 ヤヨヒ
- 植木 弘子
- P 13 香取 憲一
- 村田 春樹
- P 14 谷仲 和雄
- 長津 智之

※質問順

※一般質問の掲載記事は議員本人が作成しています。



行政区運営安定化へ向け支援策と統一指針の策定を望む

自治活動が円滑に進むよう支援の充実を図る



木村 喜一

**Q** 国道6号小美玉道路について地元として事業計画に様々な要望や提案を国に行っていくべきと考えながら概略の検討に本市はどのように関わっているか。

**A** 都市建設部長 今後の検討会において、市の意見や要望を積極的に発言し、事業進捗スケジュール案が示された際には、情報発信に努めていく。

**Q** 行政区運営の将来へ向けた安定化のため、本市の各種施策を伺う。

**A** 市長公室長 区長会と連携し、区の運営方法や予算などについて情報収集を行い、協議を進めながら、指針等の策定を目指していく。

**Q** 自転車の活用によるまちづくりについて本市独自の周遊コースの策定を望むが、方向性を伺う。

**A** 企画財政部長 茨城空港、羽鳥駅、霞ヶ浦沿岸を拠点として、市内各所の名所や飲食店などを周遊できる環境整備やシェアサイクルなど、公共交通やまちづくりと連携を図り、新たな関係人口の掘り起こしと交流人口の拡大に向けて、関係部署と協議を進め、後期基本計画への位置づけを検討していく。



▲霞ヶ浦と筑波山が一望できるサイクリングロード



**Q** マイナンバーカード利用について

①マイナンバーカードが保険証として利用できる医療機関や薬局の数は。

**A** 市民生活部長 現在までに医療機関2か所、薬局3か所である。

②本市独自のポイント付与など施策の状況は。

**A** 市民生活部長 本市独自のポイント付与には至っていないが、今後は政府の取組を柱に積極的に取り組む。

人事管理の徹底、評価者の公平性・透明性は

人事評価制度の結果を活用 実績と能力のある職員の昇任に努める



小川 賢治

**Q** 第4次行財政改革実施計画(集中改革プラン)について

①定員管理の適正化について、計画的な適正定員管理を行っていくための取組内容は。

**A** 総務部長 部課長級へのヒアリングを年2回実施、事務事業の見直しや民間委託等を推進し、適正な定員管理を行い、人件費の削減に取り組む。

②人事評価制度の活用について、人事管理の徹底、評価者の公平性・透明性を伺う。

**A** 総務部長 人事評価制度の結果を活用、実績と能力のある職員の昇任に努める。

③求める人材の採用・確保について、優秀な人材の獲得に向けた競争が熾烈のなか訴求力のある情報発信の取り組みは。

**A** 総務部長 小美玉市の住民と一緒にまちづくりをしてくれる人材を募集した。また、受験しやすい環境を提供するため、新規採用1次試験でウェーブ試験を導入し実施した。

**Q** SDGs (持続可能な開発目標) について

広報おみたま第186号(2021年9月)に身近なSDGsが広報案内された。身近なことである事だが、市民の皆様が取組み状況は。

**A** 企画財政部長 市内にあるスーパーやJA、市社会福祉協議会が協力して食材の提供に協力している。また、様々な団体や行政区においても環境整備の活動やごみ拾いなど、多くの活動が行われている。このような活動が多く市民に広がっていくことを期待し、今後もしっかりやすいSDGsの情報発信に努めていく。



▶ 広報おみたま第186号



▶ 小美玉市役所

## 令和4年度予算編成方針は

将来にわたり持続可能な健全財政を念頭に行財政全般の改革を進める



### 長島 幸男

**Q** 令和4年度予算編成について  
① 財政見通し

**A** 企画財政部長 歳入の根幹をなす市税収入は減額が見込まれ、歳出については、扶助費・公債費など義務的経費の増加が見込まれる状況にあり、歳出見込額が収入見込額を上回り、歳入の補填財源として財政調整基金からの繰入れに依存する厳しい予算編成になる。

② 基本的な考え方。

**A** 企画財政部長 将来にわたり持続可能な健全財政を念頭に、令和4年度中に見込まれる全ての経費を盛り込んだ通年予算として、事業の優先度や費用対効果を見極め、限りある財源を重点的、効率的に配分するため、引き続き枠配分方式予算編成を採用する。

③ 重点施策を問う。

**A** 企画財政部長 第2次総合計画の5つの基本目標が重点施策であり、継続的の事業として、ふるさと寄附金事業・放課後児童対策事業・新型コロナウイルススワクチン接種事業・地域包括支援事業など、着実な成果が出せるよう努めていきたい。

**Q** 通学路の安全対策は。市交通安全プログラムによる合同点検・安全対策について伺う。

**A** 教育部長 合同点検は、危険箇所報告を一定期間収集した上で、年に1回、道路担当部署や警察などと一緒に見回り、安全対策に向けた協議等実施していたが、現在は危険箇所の状況により、できる対策は直ちに実施するとともに、調整等を要するものは、早期対策に向けた検討につなげている。安全対策については、調査・点検を行った上で検討等により、対策方法を確定し、小美玉市通学路交通安全プログラムへの掲載としている。小美玉市通学路安全プログラムによる通学路危険箇所は、12月時点で203か所、うち110か所の対策が完了している。また、新規危険箇所についても、引き続き関係各所と連携をしながら、早期対策に努めていく。

その他の質問

道路行政について

① 行政区からの要望における市道の整備状況と今後の取り扱い

## 新年度からの市政運営の課題について

総合計画後期基本計画の策定に取り組む



### 島田 清一郎

**Q** 米価低迷の中で、持続可能な水田農業を推進するための行政の取り組みについて伺う。

**A** 産業経済部長 主食用米に偏らない多様な米生産を推進し、米価の安定につなげるとともに、生産基盤の整備、担い手の育成を総合的に実施する。

**Q** コロナ禍により疲弊した経済を立て直すための市独自の新年度予算編成施策の大局は。

**A** 企画財政部長 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として活用し、市独自の施策のほか、県との連携事業も視野に入れながら、効果的な経済対策に取り組む。

**Q** 幹線道路の完成を前にして、基幹産業である農業を守りながら、住みやすい住環境を提挙するための土地利用の検討が必要では。

**A** 都市建設部長 国道6号小美玉道路の概略計画が示された際に、周辺農業に与える影響を考慮して、関係部署と土地利用の調整を進め、農地の保全を図りながら、拠点となるエリアに適切な都市計画制度の導入を図っていく。

**Q** 補正予算の中に市長選挙の経費が計上されているが、新年度からの市政運営について島田市長に伺う。

**A** 市長 私は合併当初からこれまで「対話と協調」を政治の基本理念として、市民の一体感の醸成を図り、「住んでみたい、住んでよかった、これからも住みづつきたい」と言われる小美玉市実現に向けて、全力を傾注してきた。ダイヤモンドシティプロジェクトを推進して、今のすばらしい小美玉市がある。市民の皆さまのご支援、ご協力に感謝する。今後は後進に道を譲りたい。



## 小美玉市近隣広域化（合併・連携）の市長の見解は

### 広域行政による効率化を進める

#### 戸田 見良

- Q** 広域行政について  
11月15日に開催された第37回県央地域首長懇話会において、連携する9市町村長による協議の上、「連携中枢都市宣言書」を作成し公表したが、小美玉市を中心とした生活圏や経済圏、医療圏で広域合併や広域連携を考える必要があるのでは。
- A** 市長公室長 小美玉市の持続可能な行政運営を見据え、特定の分野にかかわらず、政策全般における近隣自治体と連携や協力体制を構築する必要性は高いと考えている。
- Q** 小美玉市近隣広域化（合併・連携）の市長の見解は？
- A** 市長 厳しい財政状況を乗り越えるためにも、施設の統合や広域行政による効率化はおのずと進めなければならぬ。
- 広域合併は、地方創生に向けた取組や住民自治の取組などの地域独自の政策調整があるので、国が支援が必要である。
- Q** 小美玉市近隣市町村と広域連携の協議をする方向性は？
- A** 市長 石岡市を中心とした広域行政が多数進められているが、協議会の話題を提供していくのも一つの進め方とと思っている。どの手法がいいのか検討していきたい。
- 教育行政について**
- Q** 学校部活動の地域活動への移行について聞こう。
- A** 教育長 今後、国及び県の通知に従い、学校部活動から地域部活動への速やかな移行ができるよう検討委員会や学校関係者と連携した取組を進め、令和5年度から段階的な地域移行を検討していきたい。
- その他の質問**
- 小市内小中学校2学期制  
○学校ICT支援員の取り組みほか



## 小川消防署と玉里消防署の統廃合を提案する

### 消防本部併設小川消防署と玉里消防署を統合し新設は十分検討する

#### 石井 旭

- Q** 市民の生命や財産を守るため、消防施設の老朽化や本拠体制強化を図るために小川消防署と玉里消防署を統廃合し移転新築を提案する。
- A** 市長 消防本部庁舎については、建築から約40年が経過をし老朽化が見られるが、今後、県央地区消防広域化推進研究会の動向や、小美玉市公共施設建築物系個別施設計画を踏まえ、消防本部併設小川消防署と玉里消防署を統合し新設について十分検討していく。
- Q** 移転新築場所に統廃合する学校跡地となる『野田小学校』を提案する。現在の小川消防署の敷地は借地のため、その解消にもなる。また、大規模災害時の活動拠点として消防体制を整備しなければならぬと考えるが。
- A** 市長 移転場所は、管轄区域の出勤経路や道路の事情、周辺環境を考慮しながら今後の検討の必要性があると思う。
- Q** 新築移転に係る予算の関係から補助金としてどのような補助金があるのか。
- A** 市長 消防庁舎建設に係る補助金は、防衛省関係の補助金として、民生安定施設整備事業補助金などがあるが、具体的な部分については、今後検討していく。
- Q** 女性消防職員の募集・応募状況と救急救命士は20名と伺っているが人数は足りているのか。
- A** 消防長 女性職員の応募状況は、応募実績について直近3年間で令和元年度に1名あった。救急救命士については、現在24名を確保するため毎年1名の研修を行い計画的に養成している状況である。

※ 3R:リデュース、リユース、リサイクルの3つのR(アール)の総称。リデュースは物を大切に使い、ごみを減らすこと。リユースは使える物は繰返し使うこと。リサイクルはごみを資源として再び利用すること。



## 福島 ヤヨビ

### 廃校、廃園の解体までの利活用を 住民の声を聴きながら進めていく

**Q 廃校となった学校はその後の検討委員会が設置されているが、廃園となつた幼稚園はどうなっているのか。解体までの間でも利活用はできないのか。各団体等の拠点としての活用は望めないのか。**

**A 総務部長** 整備を進めていくにあたり、検討委員会の設置についても必要に応じて検討したい。

**Q エアコン設置やトイレ改修している施設を解体するまでなぜ貸し出しできないのか。**

**A 市長** 幼稚園跡地も住民の声を聴いて進める。

**Q 安心安全な学校生活のための通学路整備はできているか。痛ましい事故が起きないためにも歩道の整備をしっかりと進めて欲しい。スクールバス通学に対して3キロ以上は無料と決められているが、3キロ未満でもバス通学の児童に対して補助制度を図って欲しい。朝ご飯を食べ、元気に歩いて通学する指導も進めて欲しい。ヘルメット装着の考えは。**

**A 教育部長** 引き続きグリーンベルト等のカラー舗装や看板などで安全対策をしていく。スクールバスは3キロ以上のバス停なら無料。コミュニティバスの補助については調査研究していく。ヘルメット装着も検討を重ねる。

**Q 新ごみ処理場が稼働を始めたが、コロナ過もありごみが増えている。分別を進めごみ減量化の取り組みをしっかりと行っていくべきと思うが。**

**A 市民生活部長** 廃棄物の適正な処理をし、資源化を図っていく。\*3Rを推奨し二酸化炭素の排出量削減を進めたい。

**Q 国保税の課税方式が3方式から2方式になるが、それによる多子世帯の負担増を少しでも減らして欲しい。出産祝い金には滞納世帯も含めすべての赤ちゃんと支給して欲しい。**

**A 保健衛生部長** 国の支援策で未就学児に対し均等割り5割減となる。

**A 市長** 出産祝い金は子どもの健やかな成長を願うものであり、十分に調査して判断する。

### 子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨について

### 医師会との協議を踏まえ、取り組んでいく



## 植木 弘子

**Q 子宮頸がんワクチンについて、国が接種の積極的勧奨を中止した後も年間1万人近くの女性が子宮頸がんにかかり、約2800人も女性が亡くなっている。政府が今年11月積極的勧奨再開を正式に承認した。ワクチン接種により、救える命がある。本市も積極的に取り組んで頂きたい。**

**① 定期接種対象の全学年への郵送通知の表施**

**A 保健衛生部長** 国県の指示に従い、年度内に助成期間終了となる高校1年生のみを対象に郵送による個人通知を発送。

**② 接種率**

**A 保健衛生部長** 通知しなかった令和元年度は0、令和2年度234人中12人5.1%、令和3年度11月現在218人中32人14.7%。

**③ 再開時の情報提供方法**

**A 保健衛生部長** 国から最新のリーフレット等の広報ツールが公開されたら、速やかに市のホームページや広報紙に掲載する。

また接種者への個別通知の発送は、近隣市町村の動向や管轄する医師会との協議を踏まえ、取り組んでいく。

**その他の質問**

○ 新型コロナウイルス接種について

① これまでの接種状況

② 3回目の追加接種

③ 予算

④ 相談窓口に寄せられた住民の声等

○ SDGsの取り組みについて

① 推進に向けた取り組みについて

② 保育園、幼稚園、小学校におけるSDGs推進の取り組み



▶ 子宮頸がんワクチン接種パンフレット(概要版)



子育て世代包括支援センターの充実化を望む

魅力ある施策に取組み、支援体制構築に努める

香取 憲一

**Q** 昨年9月の市内中学校部活動支援での案件について  
**A** 教育長 2度とこのような事故が起こらない様教訓を引き継ぎ、再発防止策を徹底し、望ましい部活動運営に取り組んでいく。

**要望** 園部新大橋は小川地区入口のいわば「顔」の面もあるので、県と連携し、補修完了を早期に目指して欲しい。



▲小川地区の園部新大橋

**Q** 小美玉市橋梁長寿命化計画と橋の持つまちづくりの役割について  
**A** 都市建設部長 市の橋梁長寿命化計画では、要点検対象の橋が144、うち市の管理が133、県の管理が13、県道上にある小川地区の園部新大橋は老朽化が著しい現状であるが、県の補修設計は完了して順次補修工事に着手予定。

**要望** 北欧フィンランドを手本とした小美玉版ネットワーク等独自の施策で魅力ある支援体制の充実化を要望する。

**要望** 保健衛生部長 令和2年度にスタートした子育て世代地域包括支援センターが、スタッフ3名をもって140名の妊産婦の支援を行っている。

**Q** 小美玉市の出産・育児の支援体制について  
**A** 保健衛生部長 令和2年度にスタートした子育て世代地域包括支援センターが、スタッフ3名をもって140名の妊産婦の支援を行っている。

**Q** 空のえきそ・ら・らの拡張計画について  
**A** 産業経済部長 令和4年度以降に実施計画の策定、実施設計を経て建築工事に向けて取り組んでいく。コロナ禍でアウトドアの気運が高まり、市の食材を生かしたバーベキュー施設や体験型施設等の空間を整備していきたいと考えている。

子育て支援、子育て助成金の拡充を今後どのように考えるか

子育てにやさしいまちづくりを目指し、市独自の支援充実に取り組む



村田 春樹

**Q** 子育て支援、子育て助成金の拡充を今後どのように考えるか。また現在の取組状況は。  
**A** 教育部長 第2期小美玉市子ども・子育て支援事業計画を令和2年に策定し、子育て支援に関する各種事業を推進している。これまでの事業の検証をはじめ、先進地の事例などを参考とした制度の見直しも必要と考える。安心して子育てができるよう「子育てにやさしいまちづくり」を目指し、関係各課が連携しながら、市独自の子育て支援の充実に取り組んでいく。

**Q** 羽鳥駅と茨城空港を結ぶ直行バスの進捗について  
**A** 都市建設部長 羽鳥駅と茨城空港間の直行バスの運行実現に向けて、県に対し、粘り強く働きかけるとともに、市内における鉄道とバスの結節点として活用を図るべく、関係機関と情報交換をしながら、新たな可能性を模索していきたい。

**Q** 羽鳥駅と茨城空港を結ぶ直行バスの試験運転は可能か。  
**A** 都市建設部長 航空祭などの大規模なイベントを活用して、羽鳥駅に關係する関係人口の増加の検討、また羽鳥駅を活用したパークアンドライドの検討、そして羽鳥駅前広場の大きさを検証する上で、こういった事例を参考に調査研究していく。

**Q** 茨城空港発東京駅行き高速バスの停留所設置及びルート変更の進捗について  
**A** 産業経済部長 バス事業者からルート変更について前向きに検討するとの回答だが、停留所の新設は、航空機の利用者をメインに予約制で運行していることから、運行管理方法の変更や新設に要する費用などに対する小美玉市からの支援が不可欠であるなどの回答である。実現に向けて今後とも引き続き事業者と調整を行い、市民の利便性向上に向けた取組みを進めていく。

## 若年介護者（ヤングケアラー）支援体制の構築は

実務者レベルの連携強化・相談体制の充実・相談窓口の周知を図る



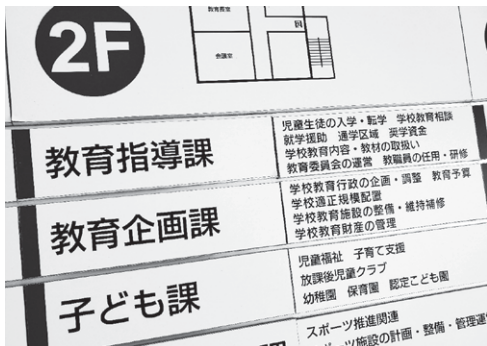
### 谷仲 和雄

**Q** 茨城型地域ケアシステムを活用したファミリー支援による若年介護者支援体制の構築について、どう取り組むか。また、相談体制の整備や相談窓口の周知をどのように進めるか。

**A** 教育部長 茨城型地域ケアシステムと子ども家庭総合支援拠点化による家庭児童相談室との連携を強化し、コーディネート機能と多職種協働による支援の充実を図りながら包括的な支援体制の構築に取り組む。具体的には、実務者レベルの繋がりを強化するため、家庭児童相談室所管となる要保護児童対策地域協議会への地域ケアコーディネーターの参加など、情報の共有をはじめ、支援内容について連携を図る。また、学校と家庭児童相談室の連携を強化することで相談体制の充実を図るとともにホームページや広報紙などを通じて相談窓口の周知を図る。

**Q** 公共を補完する活動を展開するコミュニティに対し、補助・支援に関するプッシュ型の情報提供が必要と考えるが、見解は。

**A** 市長公室長 今年度より事業化のコミュニティへの職員派遣事業を活用し、連絡体制を強固にする。ことで、将来的には、それぞれのコミュニティにあった情報提供ができるよう体制を整えたい。今後、地域協議会をモデルにコミュニティの存在意義を高める施策を展開したい。



▶子ども家庭総合支援拠点として体制強化を図る「子ども課」(小川総合支所2階)

## 職員の不祥事（贈収賄事件）の起因は

公共工事を受注する側の業者と私的な交際がある



### 長津 智之

**Q** 職員の不祥事（贈収賄事件）の起因等は何か。

**A** 副市長 公共工事を受注する側の業者と私的な交際があり、業者からの働きかけに対する問題意識の希薄さなど公務員倫理の遵守が不徹底であった。

**Q** 懲戒免職処分になった職員の退職金はどのようになっているのか。

**A** 副市長 職員の退職金については、茨城県市町村総合事務組合において、事務組合の規定に基づき対処されるが、いまだ結論は出ていない。

**Q** 一般職任期付き職員の理事職（部長級）や参事職（課長級）をこれからも続けるのか。

**A** 副市長 今後の一般職任期付職員任用での管理職への登用については、必要に応じて判断し、コンプライアンス遵守はもちろんのこと、関係法令に従い運用していく。

**要望** 今回の事件は特定職員への権限の集中や人事及び制度運用上の問題があると思うので、一般職、任期付き職員の採用で管理職への登用はぜひとも廃止を願う。

**Q** 今年度から合併浄化槽の設置についての補助金が無くなった地域もあり、住民も戸惑っている。そこで、玉里東小学区(旧玉川地区)の下水道の整備方針について市の所見を伺う。

**A** 都市建設部長 汚水処理全般の整備区域の見直しを行っている。その見直しでは下水道及び農業集落排水への接続率向上のための接続補助制度の活用や下水道未整備地区や下水道工事予定地区の中で相当程度、おおむね7年以上の時間を要する地区には、合併浄化槽設置事業の補助金等が活用できるように見直しを図っていく。

# 故人の功績をたたえ慎んでご冥福をお祈り致します



**笹目 雄一 議長 ご逝去**  
(第7代小美玉市議会議長)

小美玉市議会議長 笹目 雄一氏が（議員歴 26年・65歳）去る令和3年12月13日にご逝去されました。

故 笹目 雄一氏は、平成7年3月に小川町議会議員に初当選され、小川町議会議長をはじめ、小川町議会総務常任委員会委員長、同議会百里基地対策特別委員会委員長を歴任し、合併後は、小美玉市議会議長を務め、豊かな経験と強い責任感を持って、地方自治の進展と小美玉市の発展のために尽力されました。

生前のご功績をたたえるとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

## 市民の声

- ・農産、畜産、自然等豊かな小美玉市、シティバスも走行して、バス利用で一日中楽しめる（食べて、遊んで、観て）場所があったら孫と行ってみたいです。他市まで出掛けなくてすみますように。（西郷地・Oさん）
- ・若者の政治への興味が更に深まっていくことを期待しております。（高崎・Sさん）
- ・小美玉市でのコロナ対策事業において、ワクチン接種等、円滑に進めていただいた甲斐があり、市内における感染者もだいぶ少なくなり、以前よりも安心して日々生活を送れるようになりました。このまま終息してくれる事を願います。いつも市民のためご尽力いただきありがとうございます。（中台・Aさん）
- ・クイズをすることで、市議会だよりよく目を通すことができました。（小埜・Tさん）
- ・若者の政治関心と議員活動を議員とともに体験素晴らしい事です。今後とも小美玉市と市民の為の行政宜しくお願い申し上げます。（幡谷・Sさん）
- ・たくさんの方が山積みの中、議員のみなさんの活躍に期待したいです。（頑張ってください!!）（下馬場・Mさん）

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。

## プレゼントクイズ

### 第62回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第64号の中から、問題を3つ出題します。正解した方の中から抽選で、10名の方にキャトル・セゾンと空のえき そ・ら・ら レストラン（ちゃあしゅう貴族）で利用できる食事券（2,000円分）をプレゼントします。ぜひご応募ください！

- 問① 令和3年第4回定例会の審議結果件数は全〇〇件  
問② 議員発議により議会運営委員会の定数を6人から〇人に変更  
問③ いばらき県央地域連携中枢都市圏の構成市町村数は〇市町村

- ◇応募方法 はがき・FAXなどで、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。
- ◇締め切り 令和4年2月28日（月）まで  
\*当日消印有効
- ◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉 835  
小美玉市役所議会事務局宛 FAX：0299-48-1199
- ◇その他 応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用しません。当選者発表は食事券の発送をもってお知らせします。



応募用 QR

◆第61回クイズの正解：問① 327 問② 特別委員会 問③ 運営

## 会議録検索システムをご利用ください

市議会のホームページから会議録を簡単に閲覧・検索できます。「会議録の閲覧・検索」をクリックすると検索画面に移ります。日付や気になるキーワードなどを入力すると簡単に検索できますので、議会で何が議論されているかぜひご覧ください。



# TX 茨城空港延伸へ 期成同盟会が県へ要望

TX 茨城空港延伸議会期成同盟会は、11月17日つくばエクスプレス（TX）の茨城空港までの延伸を求め、県知事および県議会議長への要望活動を実施しました。内容は、県総合計画に基づくTX延伸ルートは茨城空港への延伸とすること、県が主体となり国や関係機関連携による調査・研究の早期着手の2点を求めました。



# 米軍再編訓練移転に係る 日米共同訓練を視察

12月14日、百里基地を使用した日米共同訓練を視察しました。県議会議員および百里基地周辺自治体関係者とともに、市議会を代表し石井副議長が参加しました。今回の訓練は、米軍岩国飛行場所属のFA-18戦闘攻撃機と、百里基地のF-2戦闘機による訓練で、平成30年4月以来10回目の実施となります。訓練移転の任務は、米軍普天間飛行場をはじめとする周辺地域への影響の負担軽減を目的として、自衛隊6基地へ訓練を分散するものです。



## 3月定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
2/27	28	3/1	2 本会議 (開会、議案説明等)	3	4	5
6	7	8	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	11 本会議 (一般質問)	12
13	14	15 予算 特別委員会	16 予算 特別委員会	17	18 常任委員会	19
20	21	22 常任委員会	23 常任委員会	24	25 本会議 (報告、採決 閉会)	26

\* 議場（市役所本庁舎3階）での傍聴には、簡単な受付（氏名・住所等の記入）が必要です。新型コロナウイルス感染拡大防止の対応策として、3密（密閉・密集・密接）を避けるために入場を制限をします。ご理解をお願いします。

\* 委員会等の詳しい日程については、3月1日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

\* 定例会中の本会議（一般質問など）は、同時放映を行っています。本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所1階ロビーに設置されているTVモニターでご自由にご覧いただけます（受付は不要）。

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

次の定例会は  
3月2日（水）開会予定

## 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行による危機が続き新たな変異株が確認され今後も感染対策の継続が必要となっております。

依然として予断を許さない状況が続いておりますが、今後も市民の皆様へ寄り添った正確でわかりやすい議会だよりをお届けするために、広報委員一同全力で取り組んでまいります。

市民の皆様にとりまして、本年が明るく希望に満ちた一年となりますようご祈念申し上げます。

幡谷 好文



発行編集責任者 議長 荒川 一秀  
広報特別委員会 委員長 植木 弘子  
副委員長 戸田 見良  
委員 幡谷 好文  
委員 木村 喜一  
委員 島田 清一郎  
委員 長津 智之  
委員 香取 憲一



環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインUDフォントを使用しています。

